

第3回 東桃谷小学校・勝山小学校学校適正配置検討会議 通学路の安全対策専門部会【開催結果】

■ 開催日時、場所

令和8年2月17日（火）19時～ 生野区役所 502号室

■ 議事

- ・安全対策の進捗状況について
- ・通学路の状況について

◆報告

【安全対策の進捗状況について】

資料1～3をもとに、開校に向けた通学路安全対策の実施状況について報告。

主な内容は以下のとおり。

- ・グリーンライン新設、白線引き直し、ニート舗装、横断歩道・停止線の補修等を実施
- ・電柱巻き付けシートによる注意喚起（約40か所）
- ・防犯カメラ 5か所設置
- ・資料2⑪の交差点（魚寅前の交差点）に歩行者用信号機を新設
- ・資料2②（ふじ薬局前横断歩道）と③（大阪信用金庫前横断歩道）等の箇所について、開校後の立番を警察に依頼済
- ・資料2⑫の横断歩道設置については、警察より、すでに資料2⑪の交差点（魚寅前の交差点）が存在し、信号がある当該交差点の方が安全であるため設置不可との返答あり。返答を受け、当該箇所を通学路として使わないこととした。
- ・勝山小学校では1月28日に1～5年生が登校練習を実施し、特に問題はなく、児童たちは東勝山小学校に通うイメージができた様子だった。

【通学路の状況について】

別添資料をもとに、集団登校の集合場所や通学路の状況（猫間川筋の大阪偕星学園生徒の通学状況、車両等の通行量など）について報告。

- ・勝山地域から生野未来学園への通学は、北側は資料2⑪（魚寅前の交差点）のところ、南側は資料2下部の天竜湯のところで西生野地域の児童と合流する予定。
 - ・猫間川筋の大阪偕星学園生徒の通学状況について、資料2②（ふじ薬局前横断歩道）で現地確認を行ったところ、生徒が横に広がって通行する場面が見られ、一時的に見通しが悪くなる状況が確認された。ただし、重大な影響がある状況とは認められなかった。
- また、幼稚園送迎バスが30分間で4台停車していたが、横断歩道から10～20m離れており、直ちに問題となる状況ではなかった。引き続き注視する。

◆主なご意見等

【安全対策の進捗状況について】

- ・ふじ薬局前交差点の横断歩道について、車・自転車が一時停止をしない。
→ 地域の方に見守り、警察に立番を依頼しており、警察には取締りの強化も要望している。

- ・大阪信用金庫前の交差点について、現在は車両用の信号しかないが、東西にわたる横断歩道に歩行者用信号を付けられないか。
 - 当該交差点の東西道路には現在車両用信号が設置されているが、交差点より東側は原則歩行者・自転車専用道路であり、当該信号は実質的に歩行者・自転車用として機能している。歩行者用信号を新設する場合は、横断歩道を北側または南側へ移設したうえで歩行者信号を設置し、あわせて現行の車両用信号は撤去されるとのことである。その場合、信号の視認性が低下する。
 - 以上のことから、現状の車両用信号を維持することが適当である。

- ・疎開道路の歩道を往来する自転車が危ないので、大阪信用金庫前の交差点東側の道に、信号待ちの児童が疎開道路にはみ出さないように停止線のようなものを設置してほしい。
 - 当該東側の道路が公道か私道かを確認し検討する。なお、当該交差点には警察の立番を依頼しており、児童に対しては学校から下校時の信号待ちの際に疎開道路にはみ出さずに待つよう指導していただく。

- ・大阪信用金庫前の交差点について、西側の道は夕方も時間帯規制がかかっているが、進入する車両が多い。運転中の車両からも見やすいように時間帯規制の標識の位置を下げることはできないのか。
 - 警察に確認する。

- ・資料2⑤西側（プール学院北側）の道路はグリーンラインの設置と白線塗り直しはできないのか。
 - これまでの専門部会では意見が出ていなかったが、確認のうえ検討する。

- ・生野未来学園では、学校の南側の道路に時間帯規制がかかっているが、進入する車が多かったため通学時間帯にカラーコーンを置いたところ、進入する車はほとんどいなくなった。東勝山小の通学路に同じような場所があるなら、朝はカラーコーンを置いておくなどの方法は有効かもしれない。
 - 要望があればカラーコーン等準備することはできる。

- ・令和8年4月から自転車の通行ルールが厳しくなるものの、勝山通南側の歩道は自転車通行可能な歩道で今後も自転車がたくさん通行すると思われるため、やはり心配。
 - 歩道における自転車通行は4月以降も続くことから、警察と連携しながらマナー向上に努める。

【通学路の状況・その他について】

- ・一条通で児童への声かけ事案などが発生している。注意した方がよい。

◆今後の対応

- ・大阪信用金庫前交差点西側の道入口の時間帯規制標識の視認性向上の可否
 - 警察へ確認し、高さ調整は困難であることから、電柱巻付シートで時間帯規制について標示することで対応する。
 - ・大阪信用金庫前交差点東側の道への停止線等標示（白線、「とまれ」など）の可否
 - ・プール学院北側道路のグリーンライン設置、白線塗り直しの可否
- ⇒上記2点は、関係部署と調整し、対応が可能なものは出来る限り早期に対応する。